

## 実質化された人・農地プラン

注:本様式は参考ですので、地域の話合いの結果に応じて、積極的に記載する項目を追加してください。

| 市町村名 | 対象地区名(地区内集落名) | 作成年月日     | 直近の更新年月日 |
|------|---------------|-----------|----------|
| 宇部市  | 東岐波地区         | 令和4年3月30日 |          |

## 1 対象地区の現状

|                                      |          |
|--------------------------------------|----------|
| ①地区内の耕地面積                            | 210.46ha |
| ②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計 | 120.79ha |
| ③地区内における70才以上の農業者の耕作面積の合計            | 80.60ha  |
| i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計                | 58.66ha  |
| ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計           | 2.15ha   |
| ④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計    | 15.2ha   |
| (備考)                                 |          |

## 2 対象地区の課題

高齢化による農業者の減少により、離農を意識されている農業者が多い。水稻以外に野菜等の栽培に主に取り組む農業者や、法人の参入もあり、担い手は多様化しているが、住宅地が近く、農地が点在しており、農地の集約については、地元集落内での引き受けが主となっている。

## 3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

集落内での農地利用は、新たな認定農業者を含めた中心経営体である担い手が担っていくほか、入作を希望する認定農業者や認定新規就農者のさらなる受入れについて、地元への理解を周知しながら促進することにより対応していく。